

本日、6月27日、ラナウは快晴でした。久しぶりにキナバル山がくっきりとした雄姿を見せてくれました。この時期は、カリマンタン(ボルネオのインドネシア側)から煙が飛来します。パームオイルのプランテーションの畑を乾期に入ると燃やすので、毎年霞がかかったようになるそうです。焼き畑農業による煙公害は、シンガポールでは外出禁止令が出るほどの社会問題になっており、インドネシアのユドヨノ大統領がシンガポールとマレーシアに謝罪し、対策することを約束したそうです。

昨日午後からラナウでは土砂降りになりました。午前中晴れて午後からスコールになることは日常茶飯事です。昨日の土砂降りは天に穴が開いたようなもの凄いもので、長時間続きました。お陰で空気中の煙がすべて洗い流されたが如く、今朝はすっきりとした青空を迎えることができました。

いつものように **9:30am** にティーオフをしました。プレイヤーは私一人。キャディーもいないのでローリーを引きながらプレイしました。広いゴルフ場を借り切った実に贅沢な気分です。この気分を味わうために **3ヶ月有効なプレイ代金 400リング**を支払い済みです。昨日の降雨にもかかわらずコースコンディションは良好で、ときどき出会うコースメンテナンスのおじさんたちと話を交わしながらゆっくりとプレイをしました。ミスショットをすると同じ場所からもう一度打ってスイングを確認しました。**7番ホール**までキナバル山の全容を眺めることができました。**8番ホール**に来ると右半分が雲に隠れてしまいましたが左のローズピーク側は引き続き見ることができました。**7番ホール**までまずまずだったスコアは **8番ホール**で壊れてしまいました。

街で2人分の昼食を購入しスラゴンに持ち帰って家内と食べました。昼食後、シャワーをして、音楽を聴きながら午睡をし、読書をし、**6:30pm** に夕食を摂り、PCを操作して、ニュースとメールをチェックし、読書をして就眠というように、いつもと同じパターンで過ごしました。